快適以上を、世の中へ。

2025年7月29日

2026年3月期第1四半期 決算説明資料

株式会社トーエネック

証券コード｜1946

東証プライム・名証プレミア

目次

1 決算概要（2026年3月期 第1四半期） …… p3-13

2 2026年3月期連結業績予想・株主還元 …… p14-16

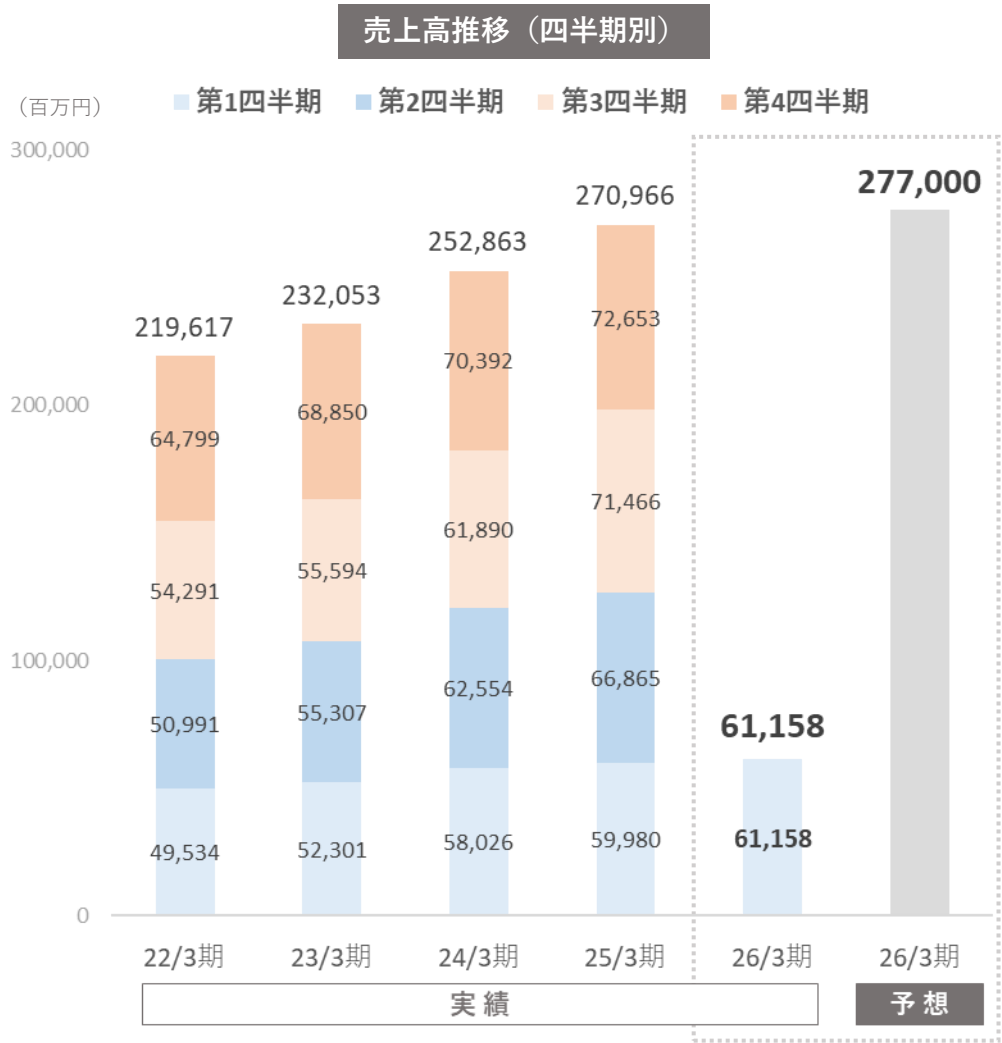
3 参考資料 …… p17-22

業績ハイライト（連結）

快適以上を、世の中へ。
TOENEC

- 売上高は、屋内線工事が順調に進捗したことや、Tri-En TOENEC社の連結子会社化等により増収となり、過去最高を更新
- 利益については、個別の工事採算性向上により全ての利益で増益となり、営業・経常利益において過去最高を更新

売上高	61,158 百万円 過去最高	前期比増減率	+2.0 %
営業利益	3,429 百万円 過去最高	前期比増減率	+28.0 %
		利益率	5.6 %
経常利益	3,377 百万円 過去最高	前期比増減率	+27.9 %
		利益率	5.5 %
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,056 百万円	前期比増減率	+7.2 %
		利益率	3.4 %

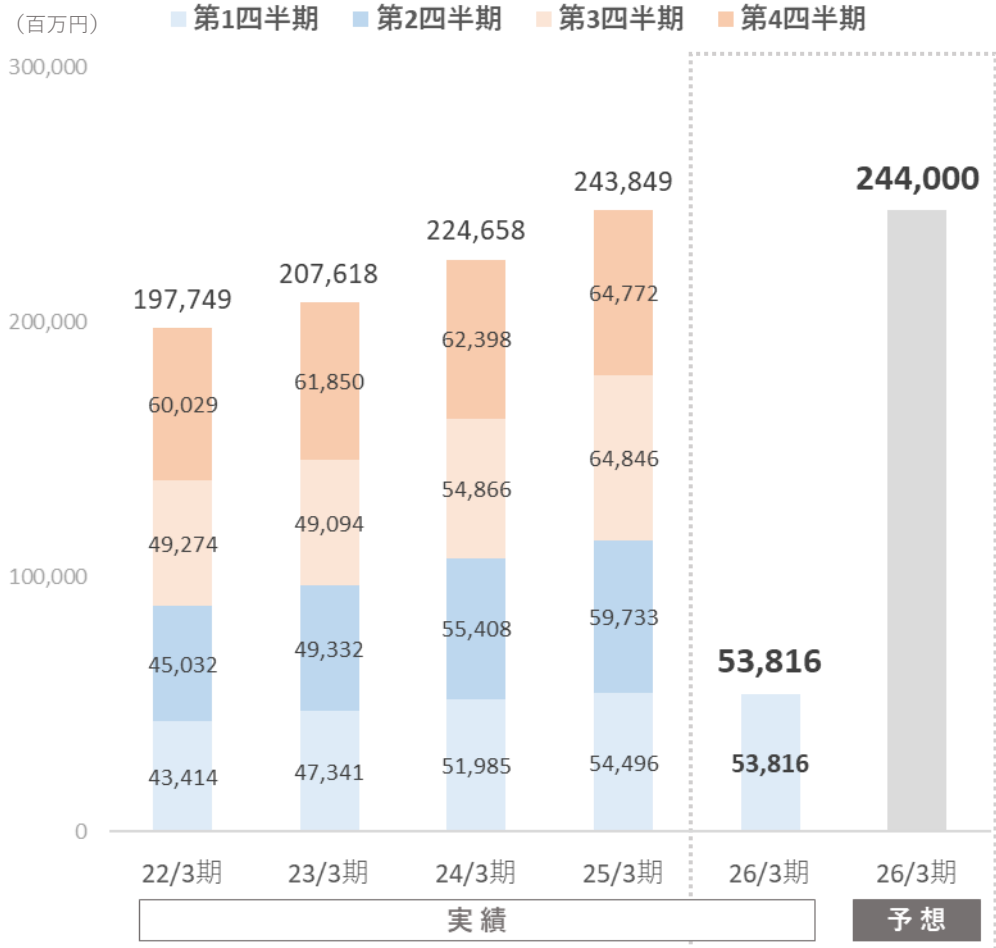


業績ハイライト（個別）

- 売上高は、屋内線工事が順調に進捗したものの、前期の大型太陽光発電設備工事進捗の反動減等により減収
- 利益については、屋内線工事を中心に工事採算性が向上したことで増益となり、全ての利益で過去最高を更新

売上高	53,816 百万円	前期比増減率	△1.2 %	
営業利益	2,853 百万円 過去最高	前期比増減率	+39.5 %	利益率 5.3 %
経常利益	3,612 百万円 過去最高	前期比増減率	+53.1 %	利益率 6.7 %
四半期純利益	2,728 百万円 過去最高	前期比増減率	+71.5 %	利益率 5.1 %

売上高推移（四半期別）



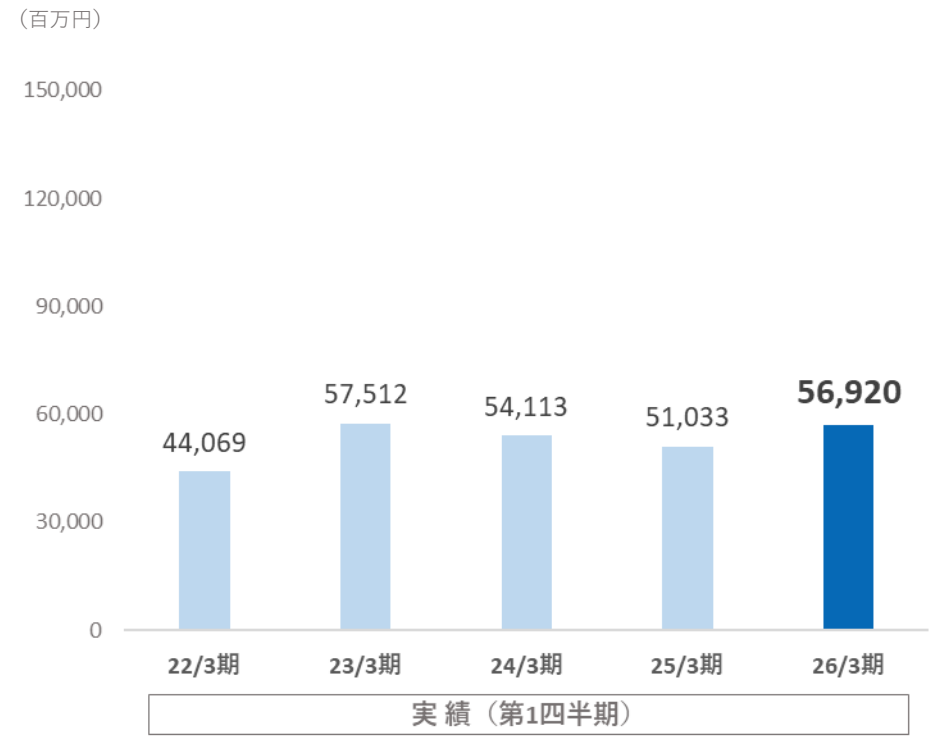
業績ハイライト（個別）

■ 良好な受注環境が継続しており、受注高および期末手持工事高ともに前年同期から増加

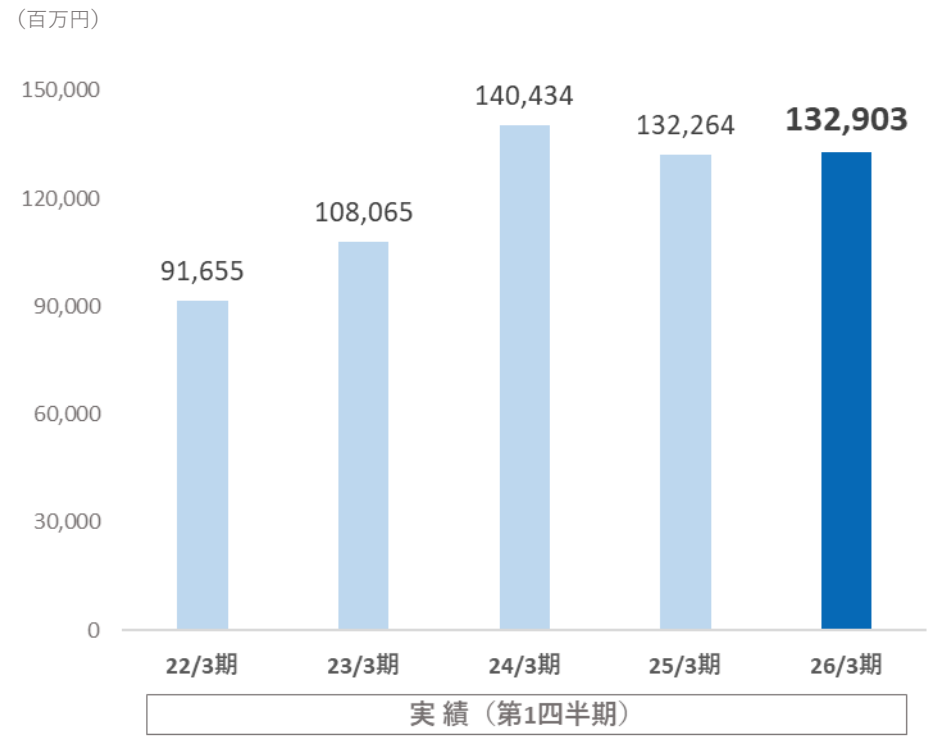
受注高 56,920 百万円　前期比増減率 +11.5 %

期末手持工事高 132,903 百万円　前期比増減率 +0.5 %

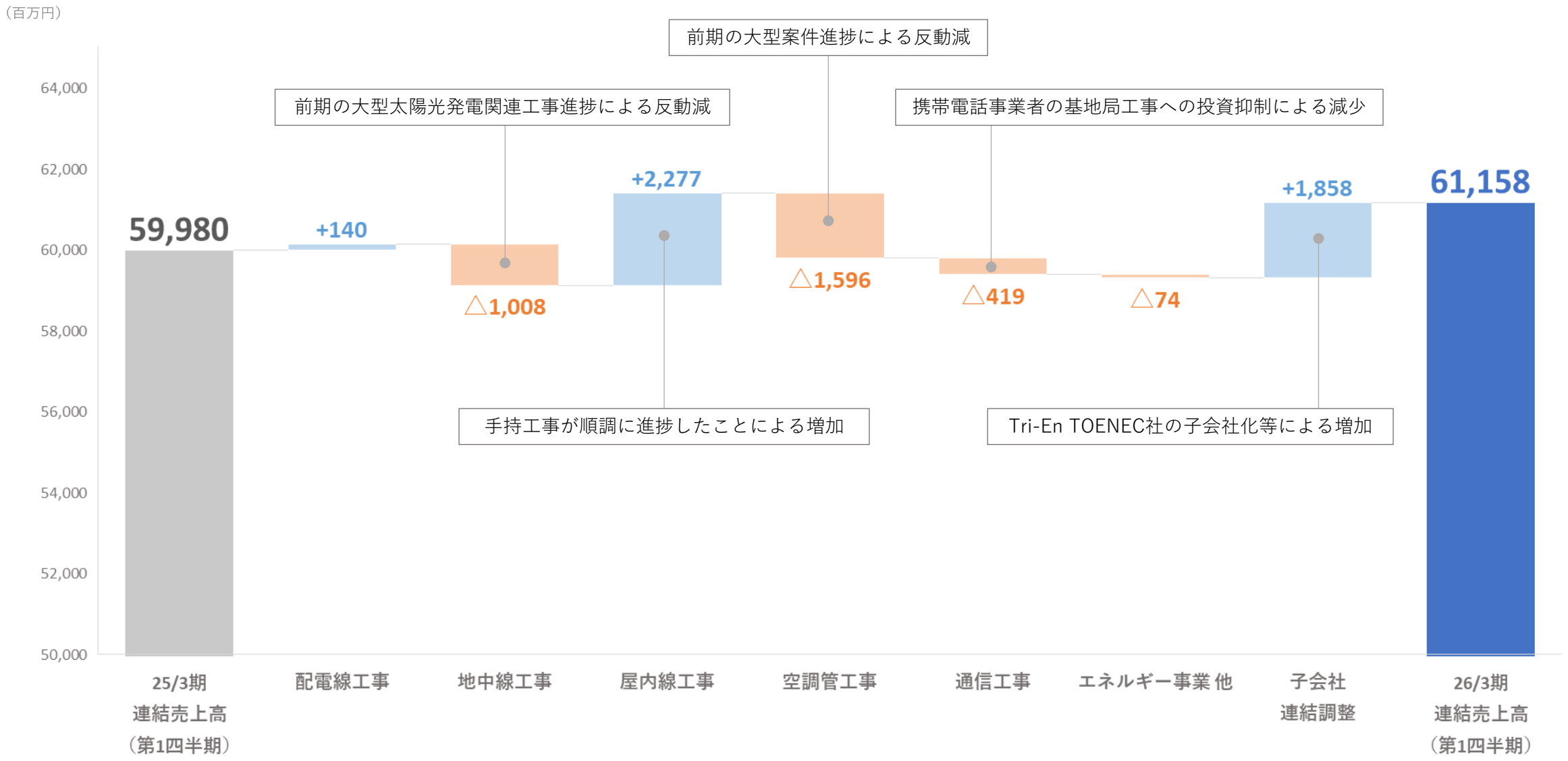
受注高推移（設備工事業）



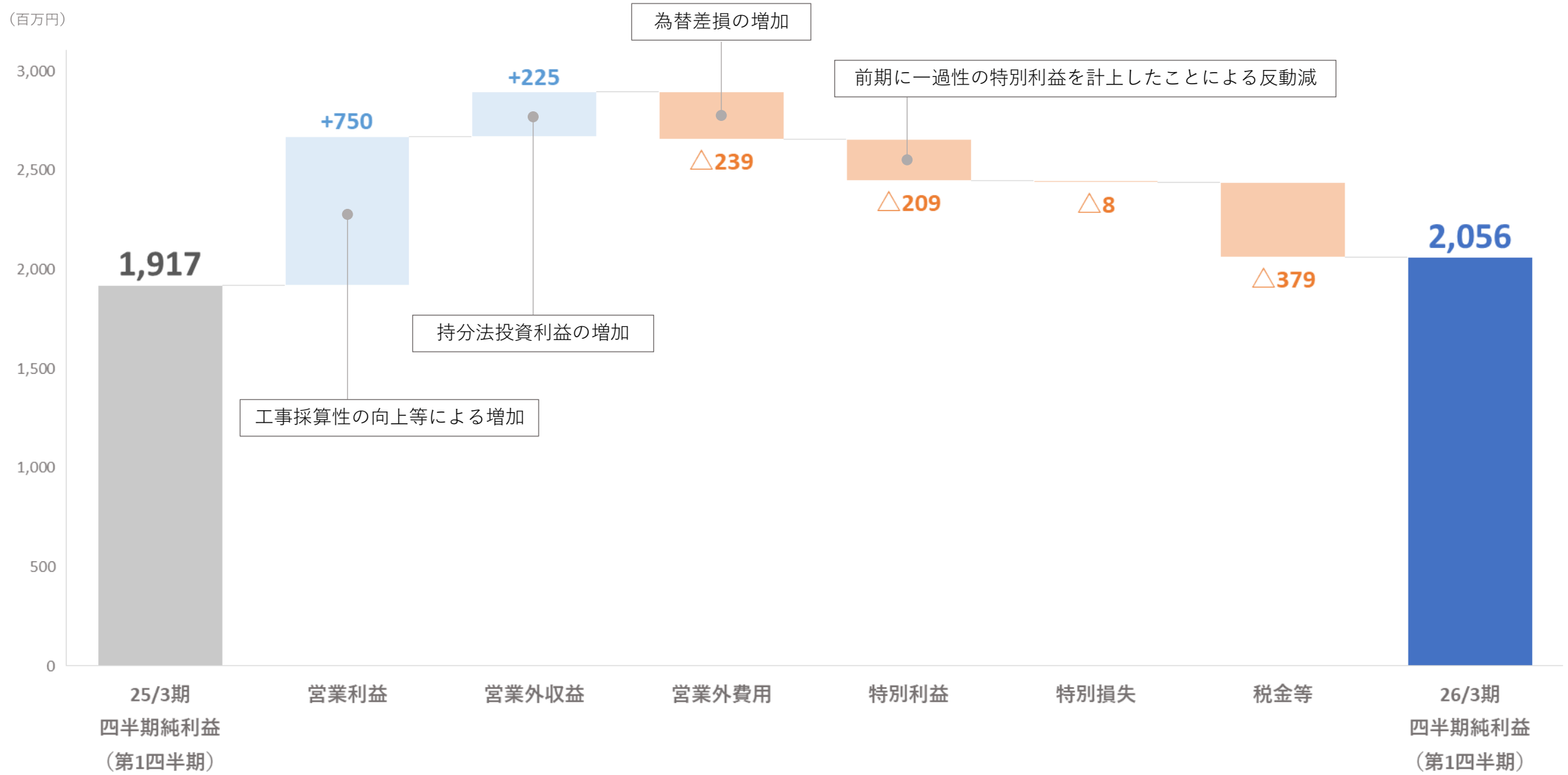
期末手持工事高推移（設備工事業）



売上高増減要因（連結）


（百万円）
64,000
62,000
60,000
58,000
56,000
54,000
52,000
50,000
前期の大型案件進捗による反動減
前期の大型太陽光発電関連工事進捗による反動減
携帯電話事業者の基地局工事への投資抑制による減少
59,980
+140
△1,008
+2,277
△1,596
△419
△74
+1,858
61,158
手持工事が順調に進捗したことによる増加
Tri-En TOENEC社の子会社化等による増加
25/3期 連結売上高（第1四半期）
配電線工事
地中線工事
屋内線工事
空調管工事
通信工事
エネルギー事業 他
子会社 連結調整
26/3期 連結売上高（第1四半期）

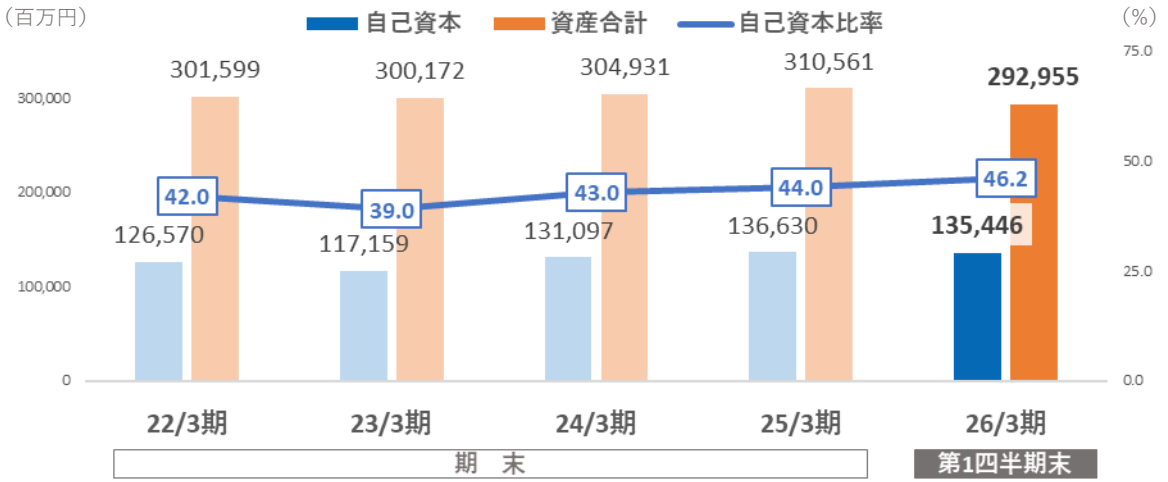
親会社株主に帰属する四半期純利益増減要因（連結）



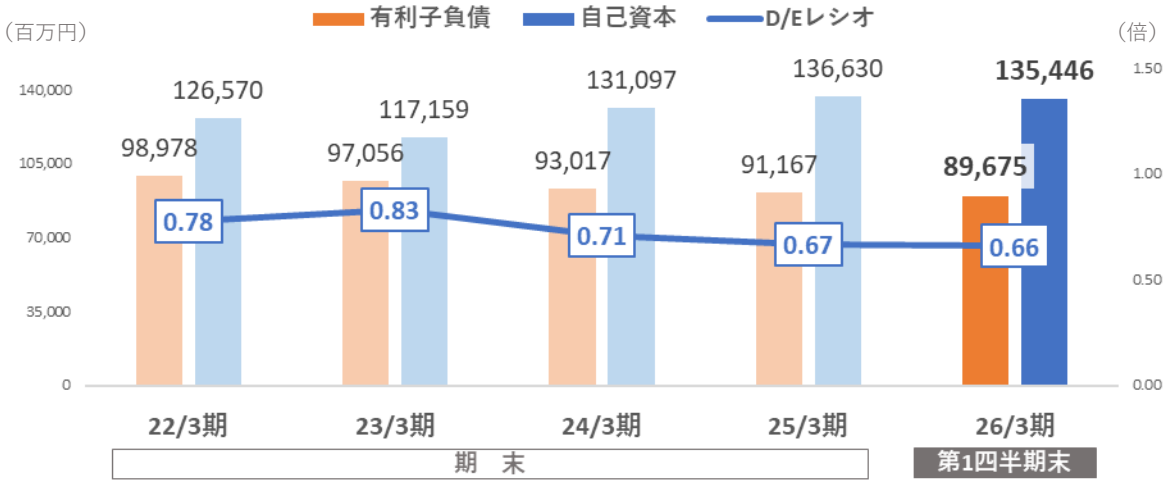
貸借対照表（連結）

（百万円）	前期末（2025年3月末）	今回決算（2025年6月末）	増減額（前期末比）
資産合計	**310,561**	**292,955**	**△17,605**
流動資産	**146,274**	**129,427**	**△16,846**
うち現金預金	43,033	40,199	△2,834
固定資産	**164,286**	**163,527**	**△758**
有形固定資産	127,535	126,854	△680
無形固定資産	2,604	2,268	△335
投資その他の資産	34,146	34,404	+257
負債・純資産合計	**310,561**	**292,955**	**△17,605**
負債合計	**173,879**	**157,458**	**△16,421**
流動負債	**94,343**	**79,749**	**△14,593**
固定負債	**79,536**	**77,709**	**△1,827**
純資産合計	**136,681**	**135,496**	**△1,184**
自己資本	136,630	135,446	△1,183
株主資本	123,256	122,528	△728
その他の包括利益累計額	13,373	12,917	△455
非支配株主持分	51	50	△0

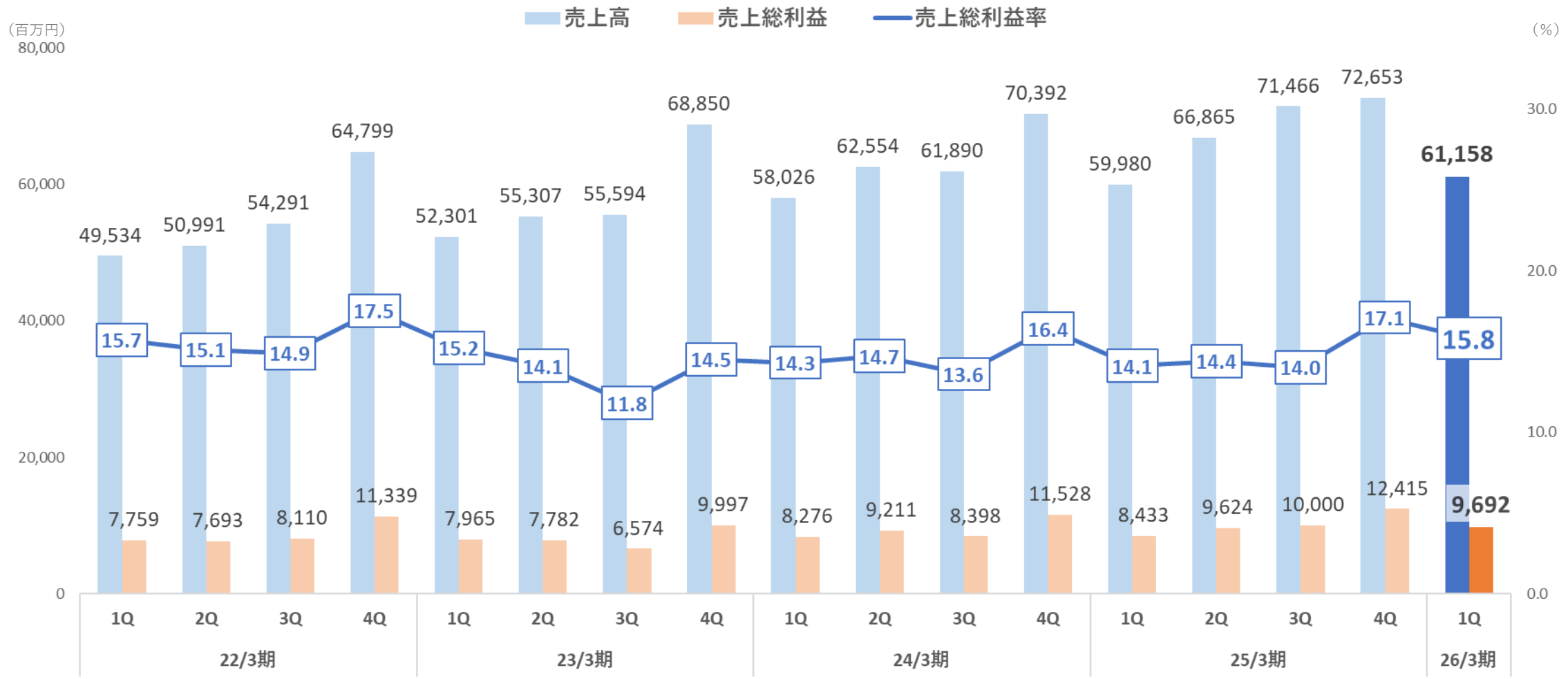
自己資本比率（連結）



D/Eレシオ（連結）



四半期別売上高・売上総利益の推移（連結）



売上高	219,617百万円
売上総利益	34,903百万円
売上総利益率	15.9%

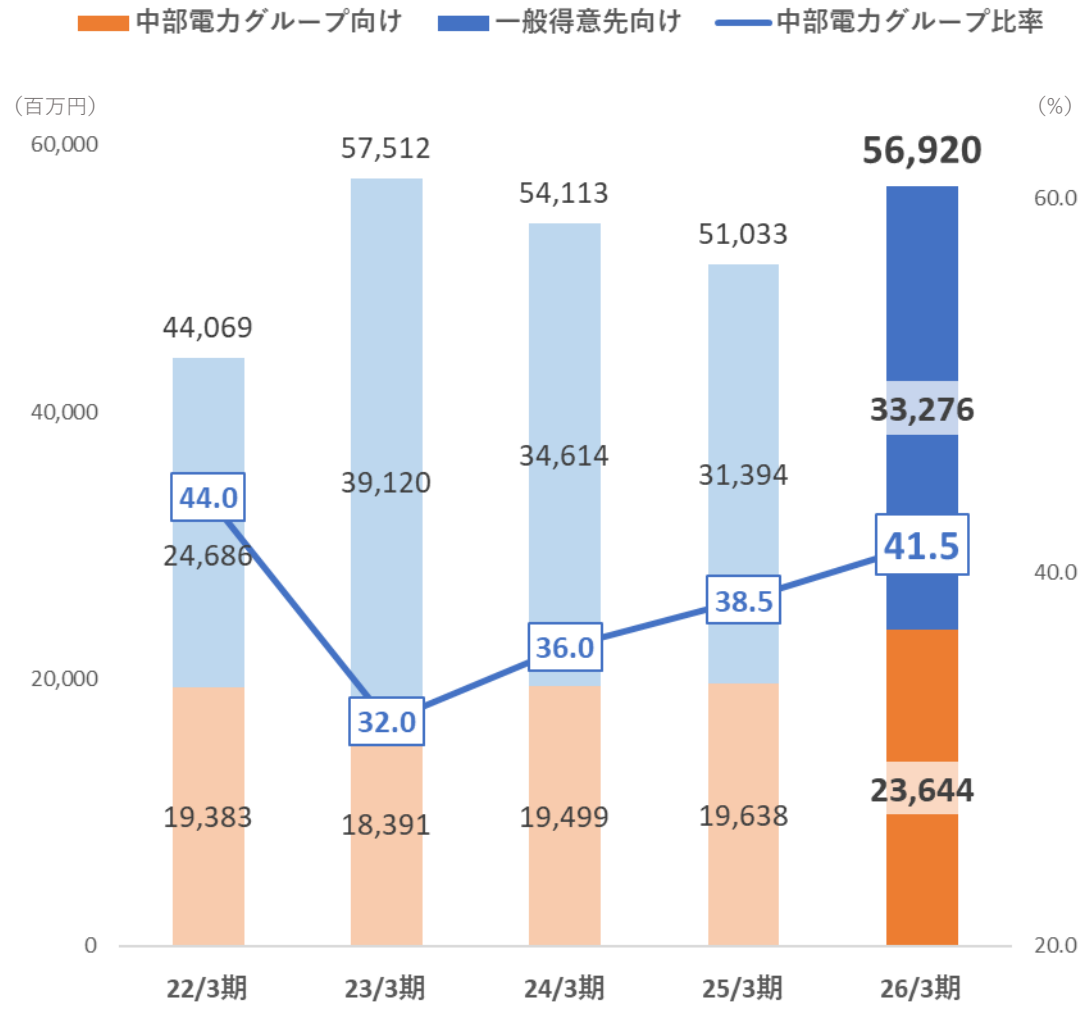
売上高	232,053百万円
売上総利益	32,320百万円
売上総利益率	13.9%

売上高	252,863百万円
売上総利益	37,415百万円
売上総利益率	14.8%

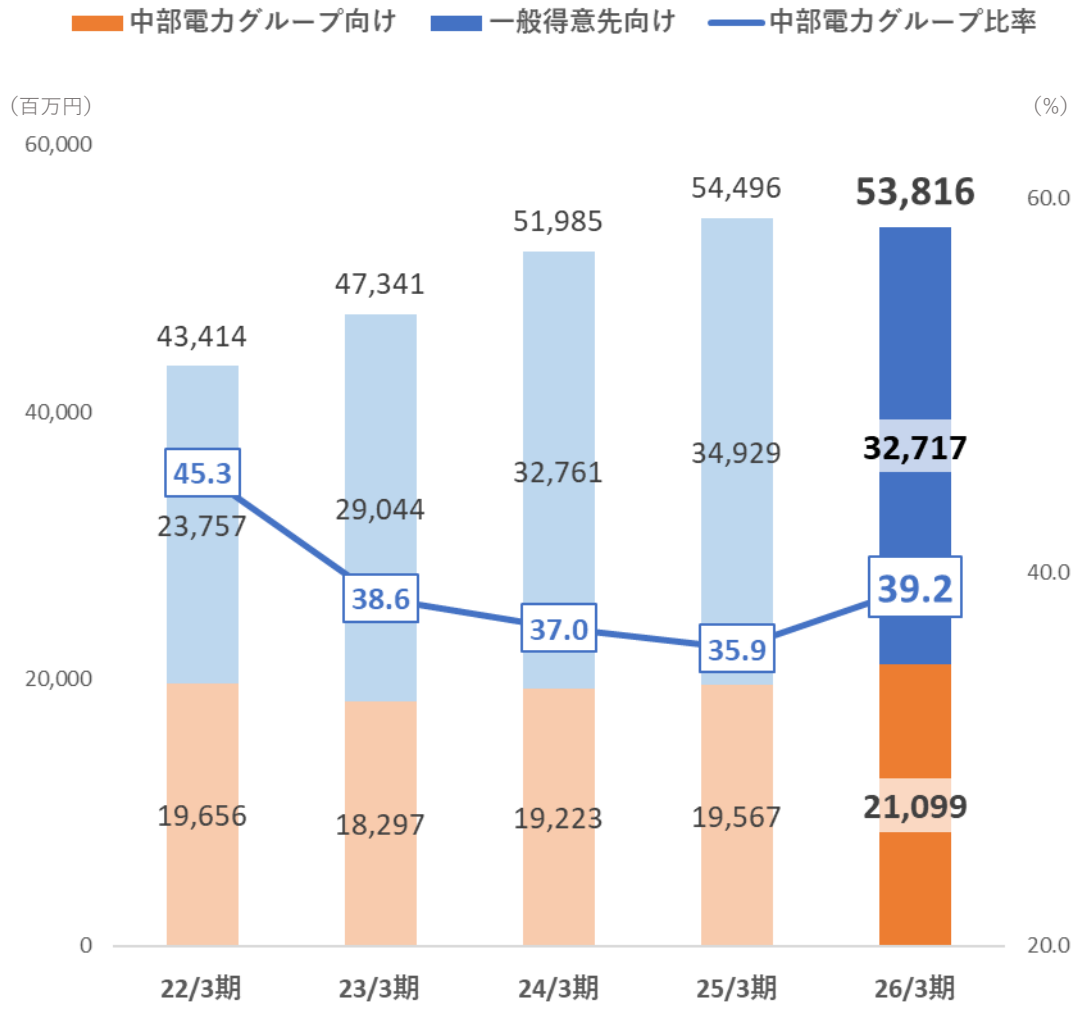
売上高	270,966百万円
売上総利益	40,475百万円
売上総利益率	14.9%

得意先別受注高・売上高の推移（第１四半期実績・個別）

受注高推移（得意先別）



売上高推移（得意先別）

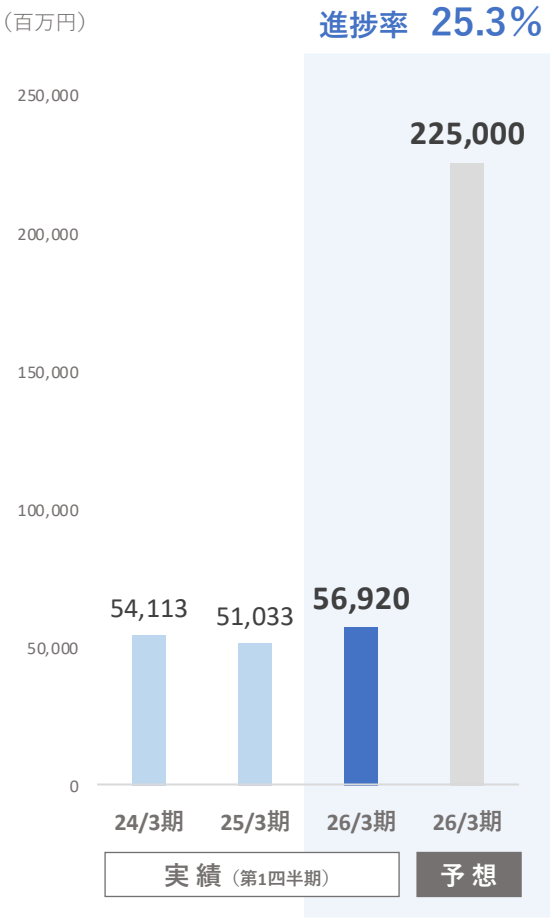


※　中部電力グループ：中部電力㈱、中部電力パワーグリッド㈱、中部電力ミライズ㈱

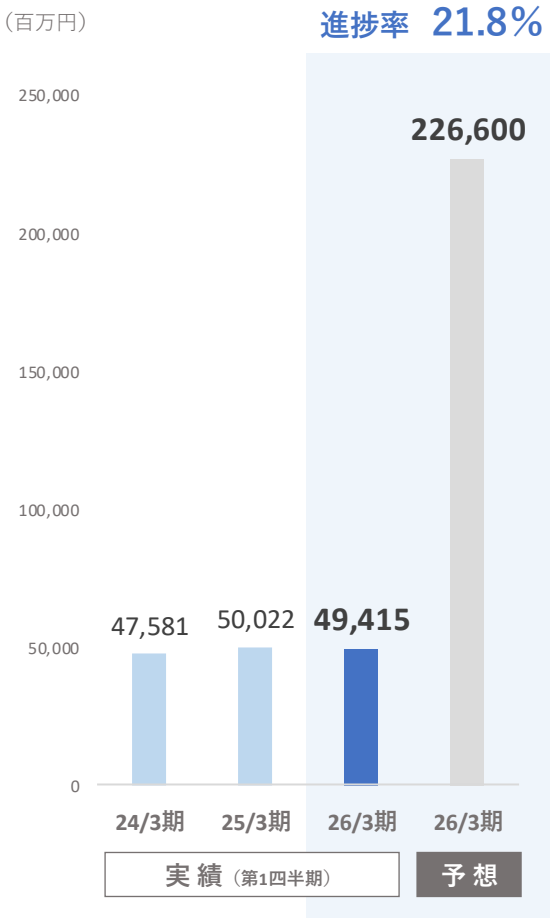
工事部門別の状況（個別）

全体（設備工事業）

受注高

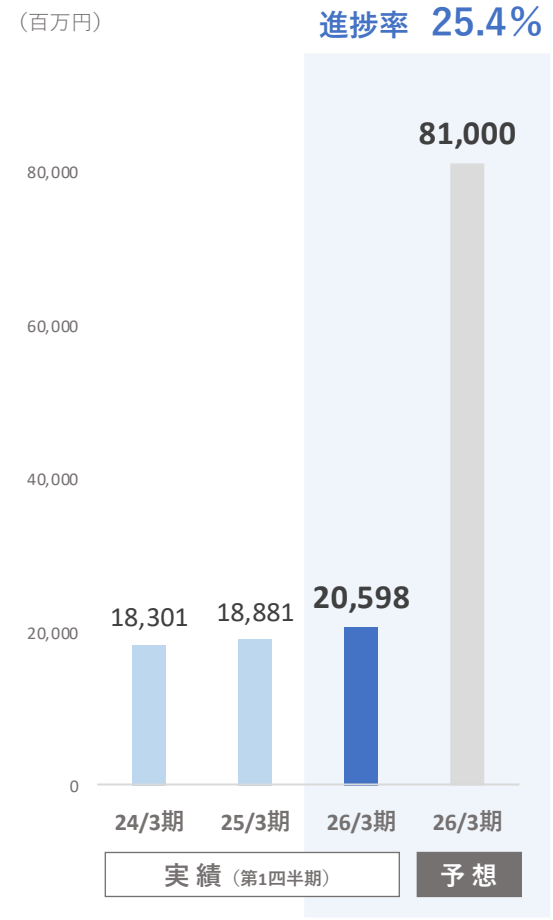


売上高

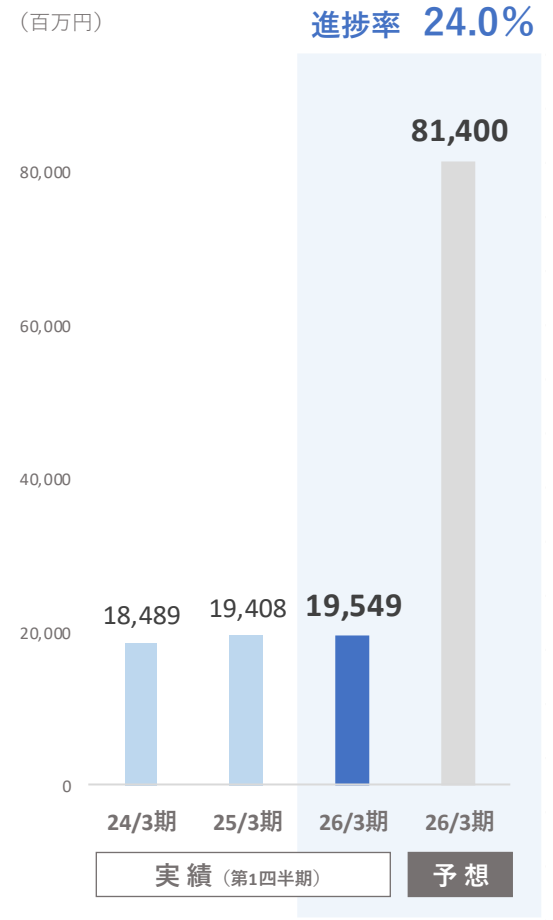


配電線工事

受注高



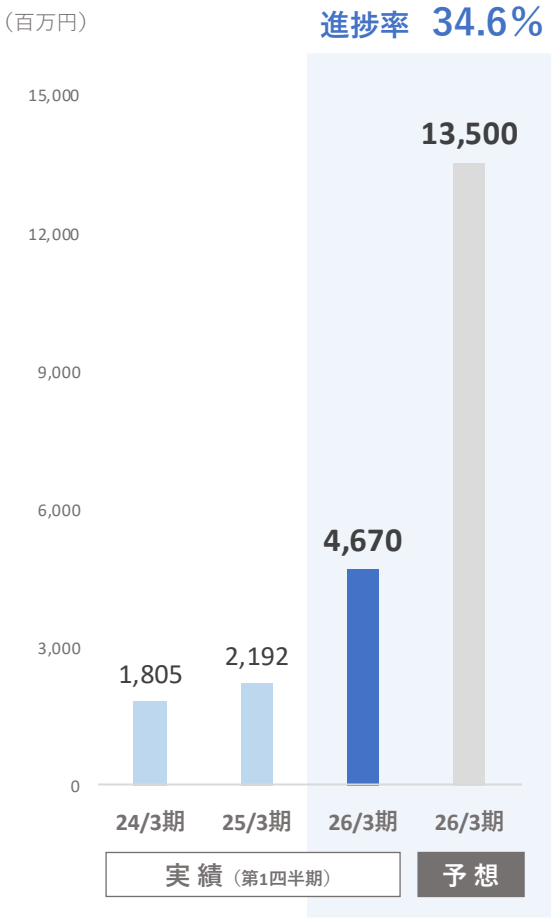
売上高



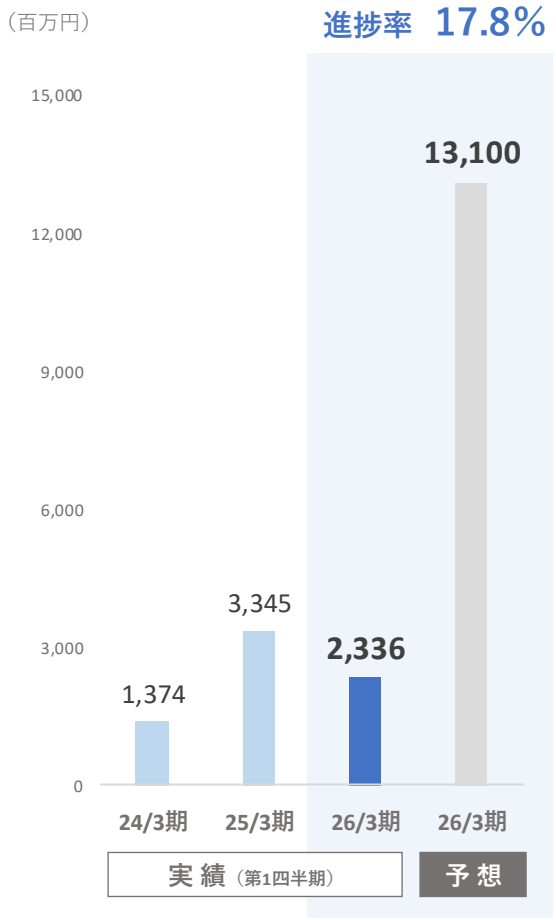
工事部門別の状況（個別）

地中線工事

受注高

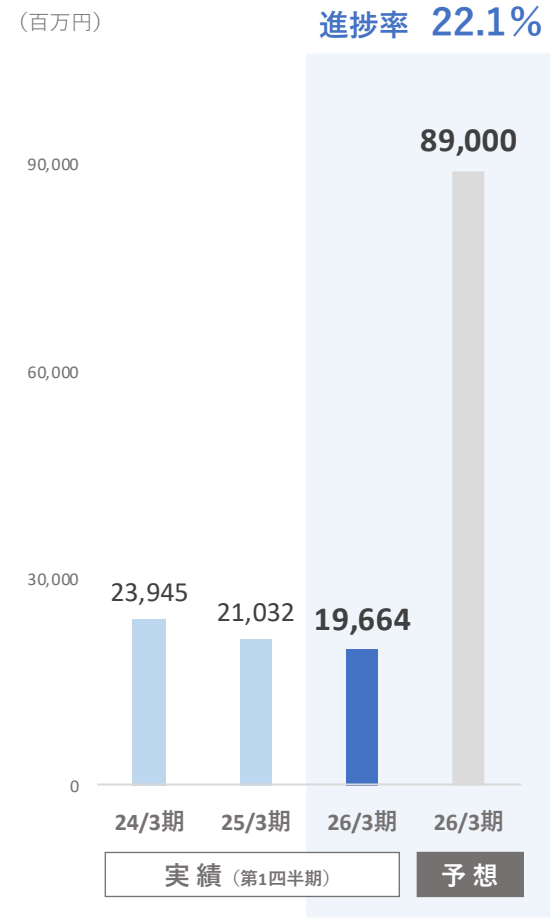


売上高

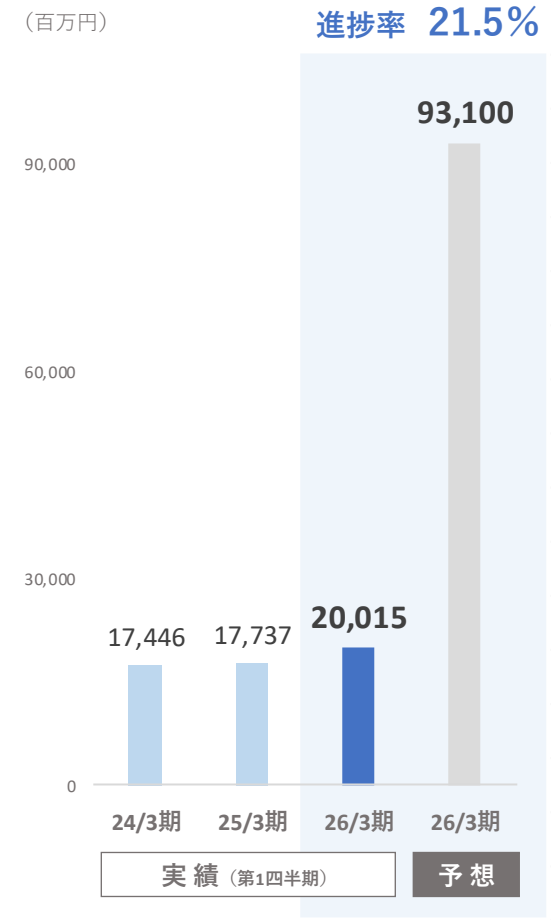


屋内線工事

受注高



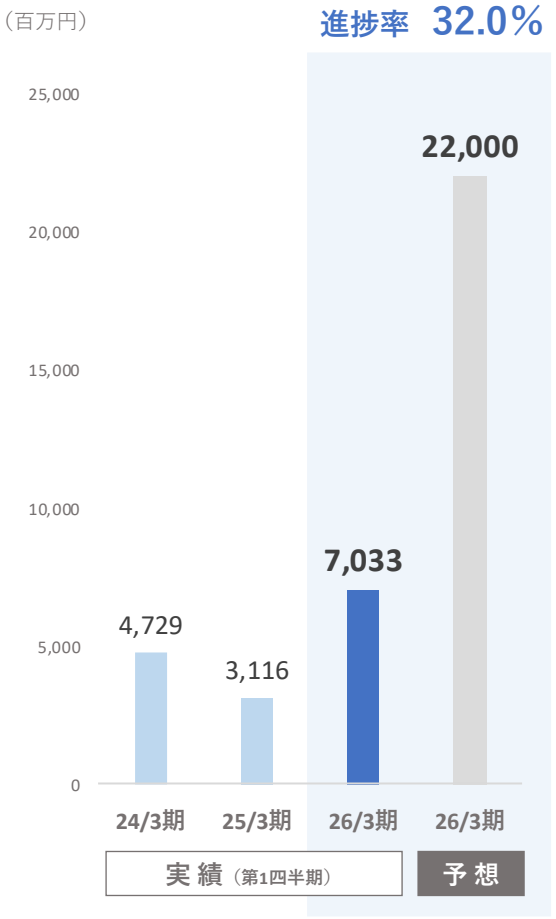
売上高



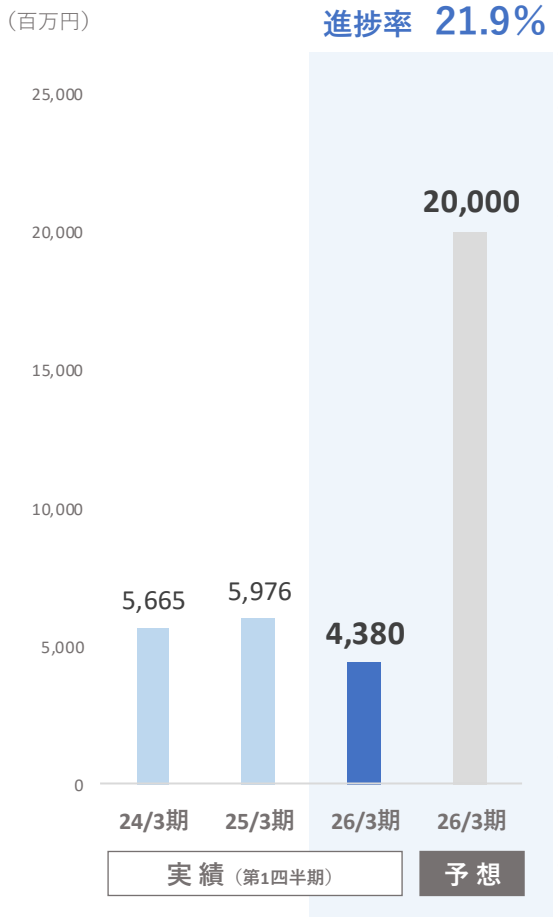
工事部門別の状況（個別）

空調管工事

受注高

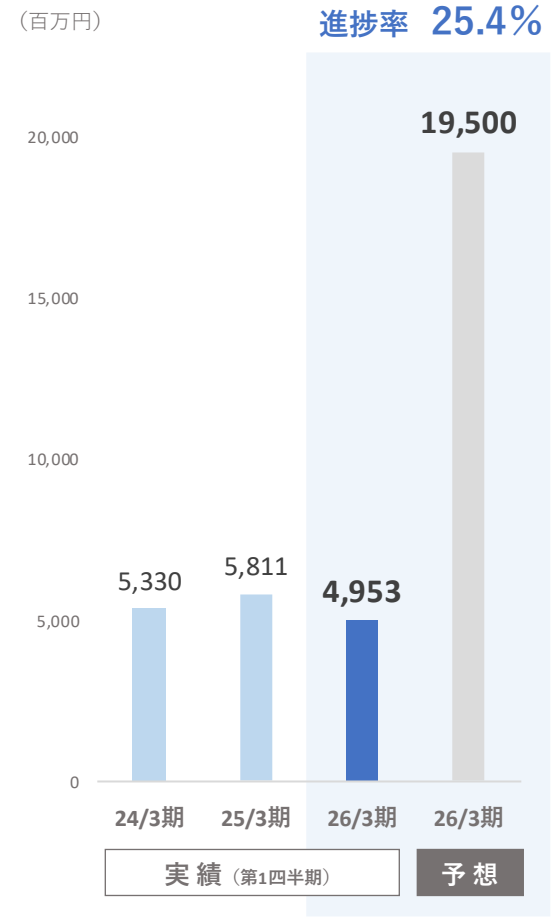


売上高

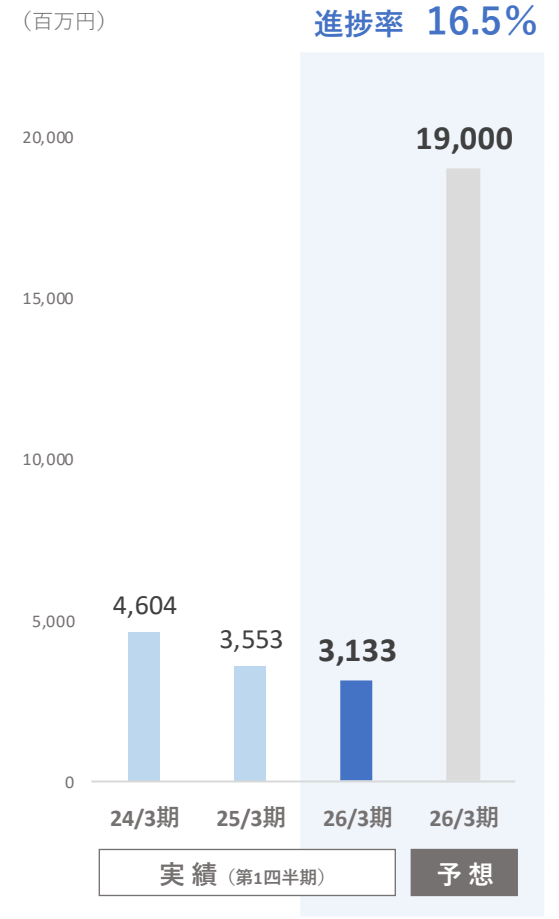


通信工事

受注高



売上高



前年同期との比較・業績予想に対する進捗状況（連結）

（百万円）

		2025年3月期 第1四半期実績	2026年3月期 第1四半期実績	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率	2026年3月期 第2四半期予想	進捗率	2026年3月期 通期予想	進捗率
売上高		**59,980**	**61,158**	**+1,177**	**+2.0%**	**131,000**	**46.7%**	**277,000**	**22.1%**
設備工事	配電線工事	19,408	19,549	+140	+0.7%	—	—	81,400	24.0%
	地中線工事	3,345	2,336	△1,008	△30.2%	—	—	13,100	17.8%
	屋内線工事	17,737	20,015	+2,277	+12.8%	—	—	93,100	21.5%
	空調管工事	5,976	4,380	△1,596	△26.7%	—	—	20,000	21.9%
	通信工事	3,553	3,133	△419	△11.8%	—	—	19,000	16.5%
兼業事業	エネルギー事業	3,433	3,367	△66	△1.9%	—	—	13,000	25.9%
	商品販売	1,040	1,032	△8	△0.8%	—	—	4,400	23.5%
子会社・連結調整		5,484	7,342	+1,858	+33.9%	—	—	33,000	22.3%
営業利益 （利益率）		**2,679** (4.5%)	**3,429** (5.6%)	**+750**	**+28.0%**	**7,800** (6.0%)	**44.0%**	**18,000** (6.5%)	**19.1%**
経常利益 （利益率）		**2,641** (4.4%)	**3,377** (5.5%)	**+736**	**+27.9%**	**7,500** (5.7%)	**45.0%**	**17,000** (6.1%)	**19.9%**
親会社株主に帰属する四半期純利益 （利益率）		**1,917** (3.2%)	**2,056** (3.4%)	**+138**	**+7.2%**	**5,000** (3.8%)	**41.1%**	**12,000** (4.3%)	**17.1%**

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応方針

■ 中期経営計画2027に基づいて事業活動の強化に取り組む一方で、資本政策においては財務の健全性を保ちつつ、資本効率の向上を図るため、非事業性資産の縮減や株価を意識した株主還元の強化を図っていく

前提となる考え方

すべてのステークホルダーとの共存共栄を重視し、当社ビジョン（お客さまと、社会と、人と、共に成長し続ける総合設備企業へ。）の実現を目指す。

事業活動

成果

資本コストを上回る価値の創出

ROE > 株主資本コスト	ROIC > 資本コスト（WACC）

投資

キャッシュの獲得

- 事業活動によるキャッシュ獲得
  事業の拡大・収益性の向上
- 有利子負債による資金調達

非事業

- 非事業性資産の縮減
  遊休資産・政策保有株式等の売却

配分

キャッシュ・アロケーション

- 成長戦略への投資
  中期経営計画2027に則った戦略の実行
- 事業継続に必要不可欠な投資
  事業場整備、カーボンニュートラル対応など
- 株主への還元

資本構成の最適化（資本効率の向上）

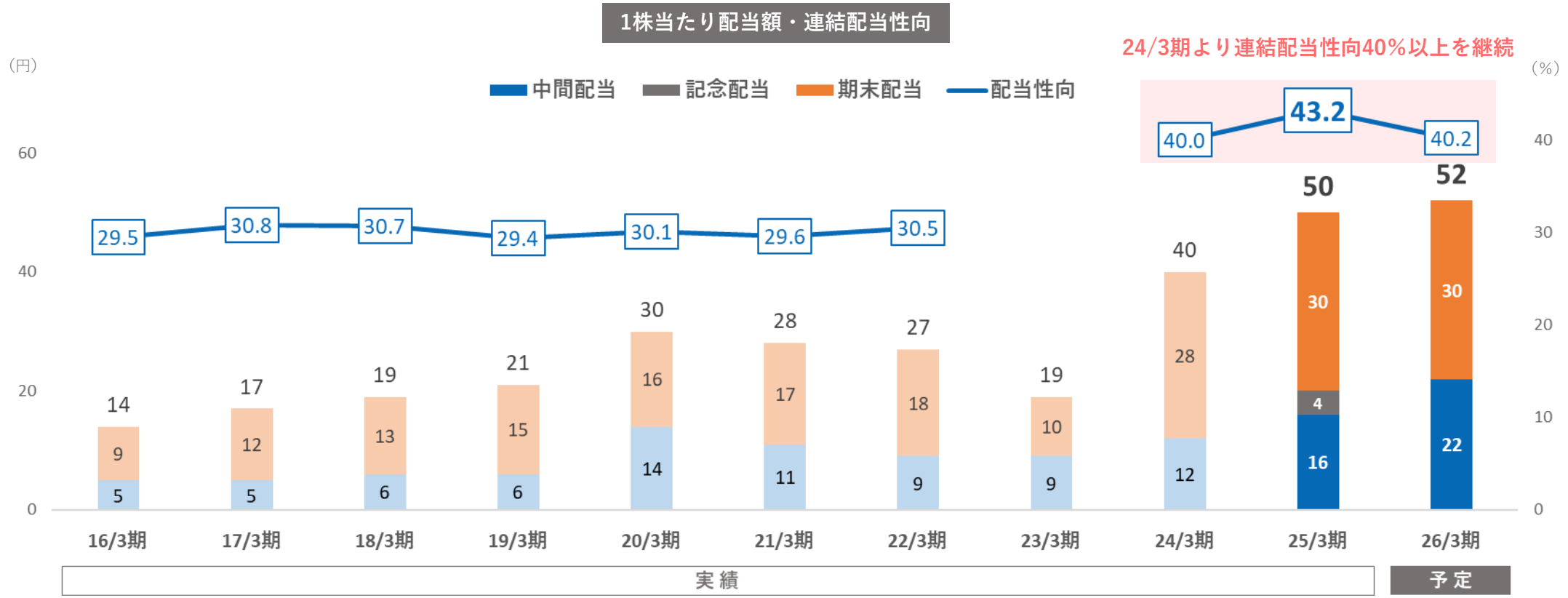
- 財務健全性確保のため、事業リスクに見合った自己資本の維持を図る。
- 事業への運用率が低い投下資本（非事業性資産）の縮減を進める。
- 収益性や成長性の観点から事業を評価し、選択と集中を図る。
- 必要以上に余剰資金を留保せず、株価を意識した株主還元を実施する。

IR活動の充実

1株当たり配当額・連結配当性向

配当方針

当社は、持続的な成長と中長期的な企業価値向上を実現するため、成長戦略への投資のための内部留保と株主還元をバランスよく実施することを経営の重要課題と位置付け、資本収益性の向上や財務健全性の確保、フリー・キャッシュ・フローの状況などを総合的に勘案し、「連結配当性向30%以上の業績に応じた利益還元」を行うことを基本としている



※1　当社は2024 年 10 月 1 日を効力発生日として普通株式 1 株につき 5 株の割合をもって株式分割を実施しており、株式分割を遡及適用した数値を表示
※2　2023年3月期の配当性向は、親会社株主に帰属する当期純利益がマイナス（純損失）のため非表示

会社情報

会社名	株式会社トーエネック
設立	1944年10月1日
本社所在地	愛知県名古屋市中区栄一丁目31番23号
証券コード	1946（東証プライム・名証プレミア）
資本金	7,680百万円
決算期	3月
連結売上高	270,966百万円 ※1
連結従業員数	6,416人 ※2
グループ会社	11社（国内5社、海外6社）※3

※1 2025年3月期
※2 2025年3月末現在
※3 清算手続中のTOENEC (THAILAND) CO.,LTD.を除く

グループ会社一覧（国内5社、海外6社※1）

	会社名	本社所在地	主な事業内容	議決権比率
連結子会社	株式会社トーエネックサービス	愛知県	設備工事および事務機器の賃貸	100%
	旭シンクロテック株式会社	東京都	プラント配管工事	100%
	合同会社たてしなサンサンファーム	長野県	農産物の生産、加工及び販売	100%
	統一能科建筑安装（上海）有限公司	中 国	電気、空調工事	100%
	TOENEC PHILIPPINES INCORPORATED	フィリピン	電気、空調、給排水工事	100%
	PT. ASAHI SYNCHROTECH INDONESIA	インドネシア	電気、空調、プラント配管工事	96%
	Tri-En TOENEC Co., Ltd.	タ イ	電気、空調工事	49%
持分法適用関連会社	PFI豊川宝飯斎場株式会社	愛知県	斎場施設の運営、維持管理	36%
	株式会社中部プラントサービス	愛知県	発電設備の建設、保守運転事業	20%
	HAWEE MECHANICAL AND ELECTRICAL JOINT STOCK COMPANY	ベトナム	電気、空調工事	40%
	FUHBIC TOENEC Corporation	台 湾	電気、空調工事	40%

※1 清算手続き中のTOENEC (THAILAND) CO.,LTD.を除く

事業内容

セグメント	設備工事業					エネルギー事業
部 門	配電線工事	地中線工事	屋内線工事	空調管工事	通信工事	
個別売上高※（構成比）	793億円（32.6%）	149億円（6.1%）	926億円（38.0%）	222億円（9.1%）	180億円（7.4%）	122億円（5.0%）
事業概要						
	電柱や電線といった配電線ルートの建設工事、保守・メンテナンスを手掛けている 同部門は市場開発部署を抱えており、オール電化工事などのBtoC事業や急速充電設備工事などにも対応	電力会社から電線の地中化工事を請け負うほか、一般得意先に対しては事務所や工場など向けに特別高圧ケーブルの敷設・接続工事、ケーブルを通すための土木工事を手掛ける	工場、オフィスビル、病院、学校、商業施設など様々な建物の設備工事（電気、空調、衛生、通信）を企画からメンテナンスまでワンストップで手掛ける 通信工事では携帯電話の通信基地局設備の設置、維持を行っている			FIT制度を活用した太陽光発電事業をはじめ、マンションに電気を比較的安価に提供する高圧一括受電サービス、学校施設への空調設備の導入、地下水利用など多様な事業を展開している
	国際事業：国内で培った技術を活かしアジア諸国や途上国（ODA案件）にて設備工事を手掛ける					
主な得意先	電力会社グループ　など		一般得意先（ゼネコン、ディベロッパー、製造業など）、官公庁、学校法人、医療法人　など			

※ 2025年3月期

国内ネットワーク（個別）

■ 中部エリアを中心として全国に80拠点以上を構える

国内拠点数（個別）

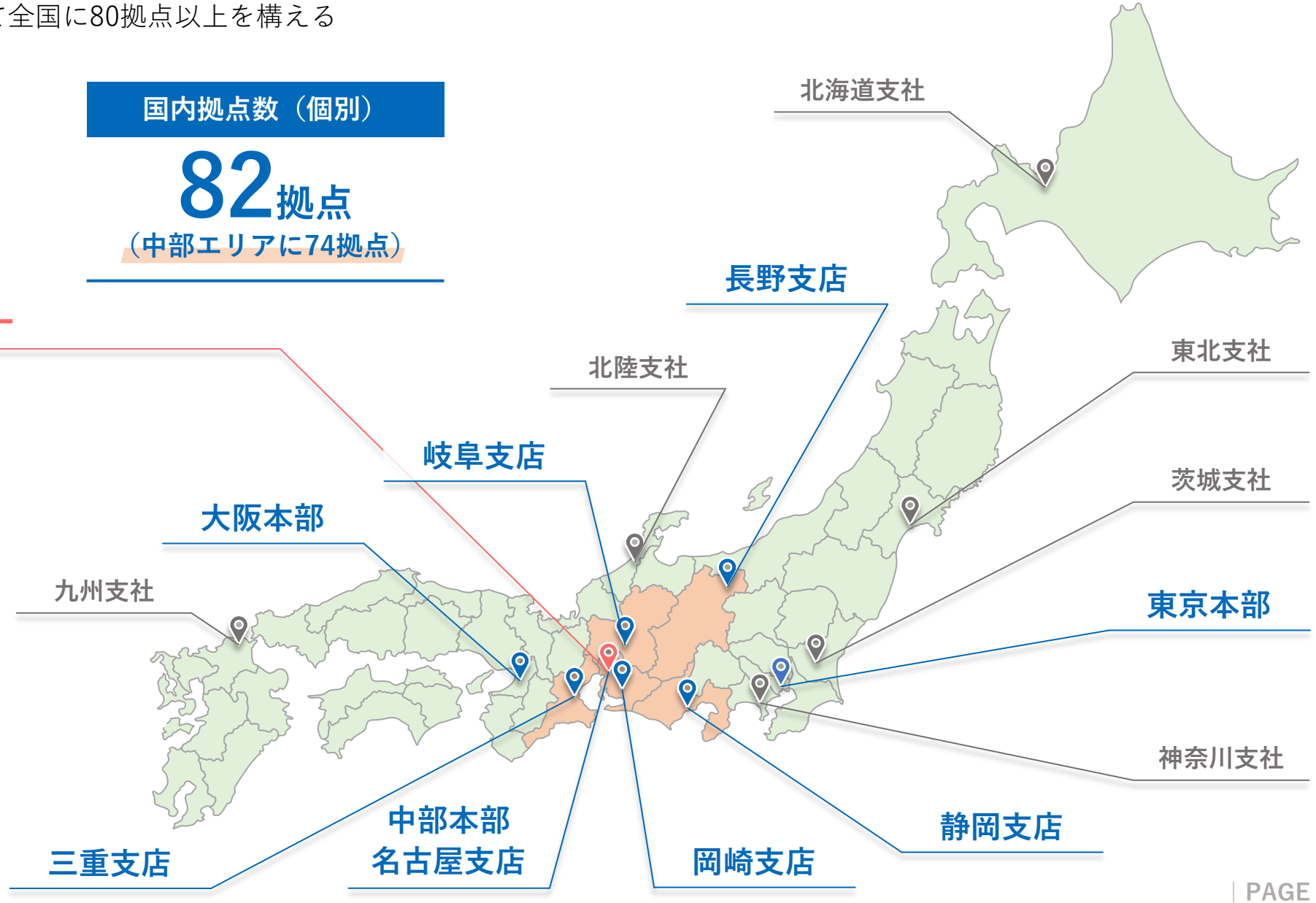
82拠点

（中部エリアに74拠点）

本店・教育センター

本店別館（名古屋市港区）

教育センター（名古屋市南区）

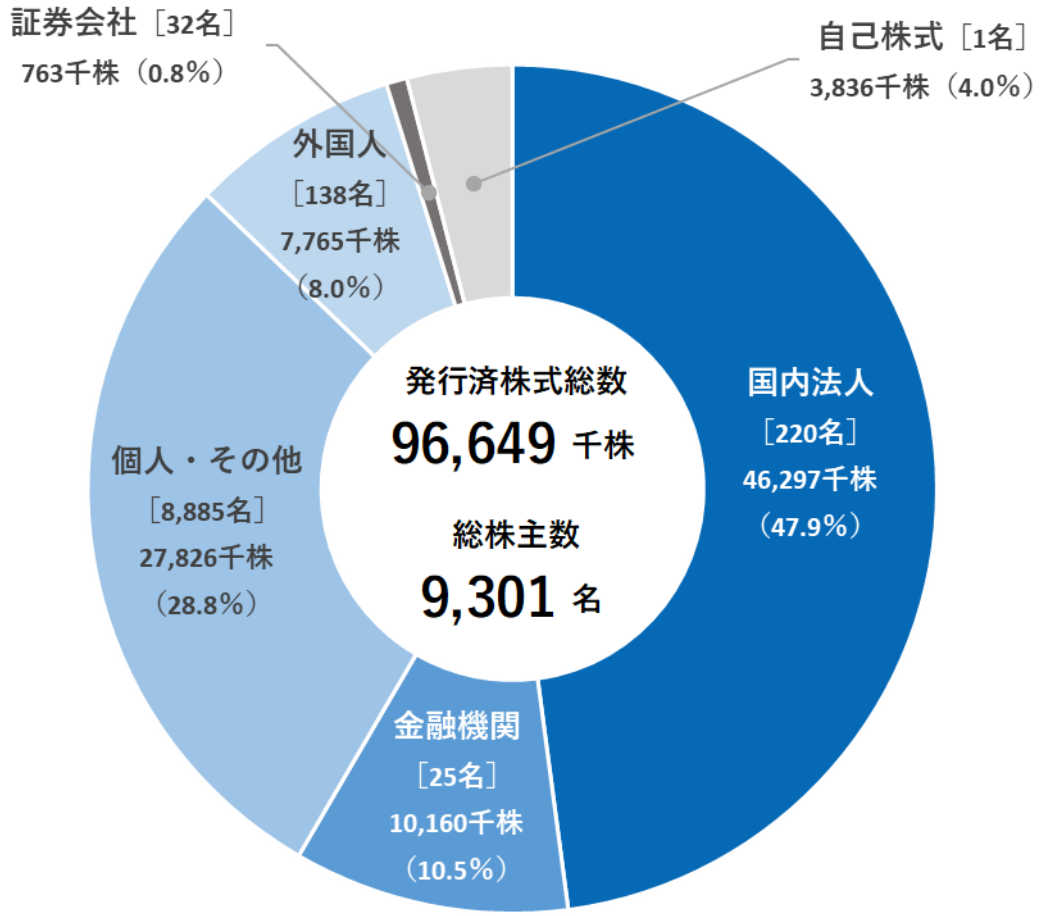


海外ネットワーク（連結）

■ 1970年代から本格的に海外事業をスタートさせ、現在では中国、台湾および東南アジアに9拠点を設置

株主の状況（2025年3月31日現在）

株主構成



大株主の状況（上位10名）

	株主名 ※1	所有株式数（千株）	持株比率 ※2（%）
1	中部電力株式会社	41,406	44.61
2	トーエネック従業員持株会	5,622	6.06
3	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	4,139	4.46
4	トーエネック共栄会	3,244	3.50
5	株式会社日本カストディ銀行（信託口）	1,866	2.01
6	DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	1,059	1.14
7	STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	935	1.01
8	株式会社三菱UFJ銀行	838	0.90
9	トーエネック名古屋協力会持株会	773	0.83
10	トーエネック岡崎協力会持株会	667	0.72

※1 自己株式（3,836千株）を保有しているが、大株主からは除外
※2 自己株式を除外して計算

将来見通しに関する注意事項

本資料に記載されている業績予想などの将来見通しに関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績は様々な要素により記載の数値とは異なる結果となる可能性があります。

本資料に関するお問い合わせ先

株式会社トーエネック　経営企画部　経営企画グループ
〒460-0008　名古屋市中区栄一丁目31番23号
お問い合わせフォーム（当社HP）：https://www.toenec.co.jp/contact/ir/

トーエネックの使命（パーパス）

いかなる時も、

人や社会に“活力と豊かさ”を生み出す

快適環境を創り、守る